

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 地方港湾 大西港（大西地区） 港湾海岸保全事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名 地方港湾 大西港（大西地区） 港湾海岸保全事業

調査目的及び調査対象 港湾 護岸

ボーリング名	Bbr. №. 9		調査位置	広島県豊田郡大崎上島町中野地内		北緯	34° 14' 53.4504"						
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所				調査期間	2022年 9月 5日 ~ 2022年 9月 6日		東経	132° 52' 54.4032"				
調査業者名				主任技師			現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者				
孔口標高	TP	2.46m	角			方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°		地盤勾配		使用機種	YBM-05	
総削孔長	10.00m		度			鉛直	水平0° 鉛直90°		エンジン	ヤンマー-NFD10-EK	ポンプ	YBM BP-3	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	地層名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取	室内位置試験	削孔月日					
												深度-N値図									深 度 (m)	100mm ごと の 打撃回数	打撃 ごと の 貫入 量	50 回 の 貫入 量	自沈時の貫入量 (m)
	2.43	0.03		アスファルト						0.03mまでアスファルト。															
1	1.06	1.40		埋土・砂礫		褐		rd3		φ2~20mmの角~亜角礫主体。含水中。マトリックスは中~粗砂状。	09.06 1.85		11	1.15	4	3	4	11							
2	0.56	1.90		シルト		暗灰		rc3		粘性が強く、細礫及び貝殻片を混入。			3	2.15	1	1	1	3	2.45	P-1	⊖				
3	-0.34	2.80		埋土、砂礫		褐		rd1		φ2~30mmの角~亜角礫主体。含水中。マトリックスは中~粗砂状。			2	3.15	1	1	2	3	3.45	P-2	⊖				
4	-1.64	4.10		シルト		暗灰		rc1		粘性が強く、均質なシルト。軟質である。			6	3.55	2	2	2	6	3.95						
5				礫混じりシルト質砂					rd2	中砂主体。含水中~多。φ2~20mmの角~亜角礫を混入。貝殻片を少量混入。部分的にシルト分を混入。6m付近で礫量や少ない。			7	4.15	2	2	2	7	5.15	P-3	⊖				
6				礫混じりシルト質砂									3	6.15	1	1	1	3	5.45						
7	-1.44	6.90		強風化花崗岩					rd5	礫混じり砂状コア。岩組織は明確に残留する。指圧にて容易に崩れる。			750	6.45	50		50	20	7.00						
8				強風化花崗岩									115	7.02	36	14	30	50	8.13						
9	-6.89	9.35		強風化花崗岩									300	8.00	50		50	50	9.00						
	-7.54	10.00		風化花崗岩		淡褐色		rd5		岩片状~短柱状コア。ハンマーの軽打にて容易に崩れる。				9.06	50		50	50	10.00						
														10.00	50		50	0							